

「リボーンアートプロジェクト」 もものうらビレッジでの活動等からRAFの魅力等をプレゼン 【取材のご案内】

平素は本学の教育・研究活動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、高大産連携プロジェクトの一環として、8月3日開幕の「リボーンアート・フェスティバル（RAF）2019」を盛り上げるため、昨年度より経営学部庄子真岐教授のゼミナール、石巻高校新聞部、一般社団法人リボーンアートフェスティバル実行委員会の3者が連携した「リボーンアートプロジェクト」を進めています。

今年度は、もものうらビレッジに作品を展示する現代芸術家パルコキノシタさんが企画する「アートファーム」の制作等をサポート。また、地元大学生や高校生の興味関心を高めるための方法などを検討してきました。

つきましては、本プロジェクトのこれまでの活動を振り返りながら、庄子ゼミの学生たちがその成果（RAFの魅力など）を他の学生に対して以下のとおりプレゼンいたしますので、ぜひ取材を賜りたくご案内申し上げます。

日 時 令和元年7月19日（金） 11時20分～12時50分

内 容 11時30分～ 庄子ゼミ学生によるプレゼン

12時00分～ 講評等（RAF実行委員会 事務局長 松村 豪太 氏）

場 所 石巻専修大学 4102教室（4号館1階）

その他 当日庄子ゼミの学生は、大学でのプレゼン終了後、桃浦ビレッジに場所を移動して、14時～17時までの間、パルコキノシタさんの作品制作のサポートを行う予定です。

桃浦ビレッジ 〒986-2353 宮城県石巻市桃浦字ウトキ

※プロジェクトの概要

- （1）「高大産連携プロジェクト」は、石巻圏域の高校、本学、企業等が連携し、地域を学ぶ機会を通して、地域との交流を図りながら、地域の伝統や文化、さらには震災に関する理解を深め、地域のまちづくりを担う人材の育成を目指している。
- （2）「リボーンアートプロジェクト」では、石巻圏域で開催される地域振興のためのイベント（RAF）への参加及びそれに関する調査を通じて、地元の高校生・大学生がイベントの担い手となるための方法を検討する。リボーンアートとは、牡鹿半島の歴史や文化、豊かな自然を舞台に地元の人々とつくり上げる芸術・食・音楽の総合的イベント。

【本件のお問い合わせ先】 石巻専修大学 事務課 担当：高橋（郁）

TEL:0225(22)7711 FAX:0225(22)7710